



おきさちさんのコラム

ナチュラルな暮らしを楽しむ



その 20 最終回! 楽しく幸せな気持ちを日々感じたいから

飽きっぽい私が、10年以上当たり前に続けていること。そのひとつが**ナチュエコクリーニング**です。ここまで楽しいと趣味ですね。経済的にもありがたいです。ドラッグストアやクリーニング店、もうずっと行ってません。

生きている限り、老若男女誰でも自分の体や家の汚れは日々リセットしますよね。大金持ちでお手伝いさんがいてくれたとしても(笑)。それが楽しく心地良いことであつたら、満ち足りた気持ちになれます。悲しいことがあった日も、優しい肌触りの石けんで体を洗って、湯船に浸かったら癒されます。心がざわざわする日もあるでしょう。そんなとき、シンクや鍋を重曹でゴシゴシしていると、いつの間にか心まですっきり。

心地良い空間に身を置き、気持ち良いと思う手触り、香り、感触のものと暮らす。幸せな人生とは、小さな幸せを日々感じることの延長なのかもしれません。仕事や学業で大成功を修めたり、大金持ちになったりすることよりも、ずっと身近なことです。

ナチュエコクリーニングは、歯をくいしばって無理してするものではなく、「楽しく幸せな気持ちを日々感じたいから」すること。環境や地球のため、以前に「自分がしたいから」。でないと長続きしません。ですから、合成洗剤を使っている方をどうか批判しないでいただきたいなと思います。「どうしてそんなの使うの?」という思いは、言葉に出さなくても、押し付けがましい否定的なメッセージとして伝わります。自分が気持ち良くても、人を嫌な気持ちにさせるのは本望では

ありません。もしかしたら、石けんや重曹の素晴らしさを知る機会がなかったかもしれませんね。

ナチュエコな暮らしをしている人はまだまだ少数派。歯がゆい思いもありますよね。でも自分の価値観をしっかり持っている方々の暮らしは素敵です。CMよりも、身近な人が使っているほうが、商品の良さは伝わりやすいです。

「これを知る者はこれを好む者に如かず。これを好む者はこれを楽しむ者に如かず」という孔子の言葉があります。楽しむのが最強、という意味です。重曹も石けんも、誰でも知っていますが、それを使った暮らしの豊かさや奥深さを伝えていけるのは、楽しんでいるからこそ。皆さまがアンバサダーです。

この原稿を最初に読んだ方が、先代社長の言葉「好信楽」が浮かんできた、と言ってくださいました。「好信楽」はシャボン玉石けんの社訓です。企業理念に賛同していると、拠り所にする言葉までリンクするのもかもしれません。

5年と4カ月続いたこのコラムも今回がラストです。私の日常生活そのものですが、読んでくださった皆さま、撮影の際などに手や物(笑)を貸してくださったご近所の皆さま、本当にありがとうございます。シャボン玉石けんファンとして、これからもよろしくお願いいたします。



興 幸子(おきさちこ)さん

大学で天然物化学を専攻し、製薬メーカー、調剤薬局、病院に薬剤師として勤務。安全で気持ちの良い生活法を提案する「ナチュラル家事」の講師として各地で講演中。薬剤師、公益社団法人日本アロマ環境協会認定アロマセラピー検定1級、ハウススキーピング協会認定整理収納アドバイザー